

# 「水辺のいきもの SOS マップ」

をみんなで作ろう！！

ながさきいきもの調査隊

調査ガイドブック

長崎県自然環境課

## はじめに

みなさんは「生物多様性」という言葉を知っていますか？

「生物多様性」とは、いきものたちの豊かな個性とつながりのことです。

地球上のいきものは長い歴史のなかで、それぞれの環境に応じた進化をとげ、たくさんの種類のいきものが生まれました。

そして、これらのいきものは直接つながっていたり、遠くでつながっていたりと、支えあって生きています。

そのことを理解し、生物多様性を守り、その恵みを未来に引き継いでいくことが大切です。

この調査は、身近な自然のなかで住んでいるいきものを探したり、発見したいきものを報告・共有することで、いきものやそれらを取り巻く自然の大切さを、学んでいただくことを目的に実施するものです。

## 調査するいきもの

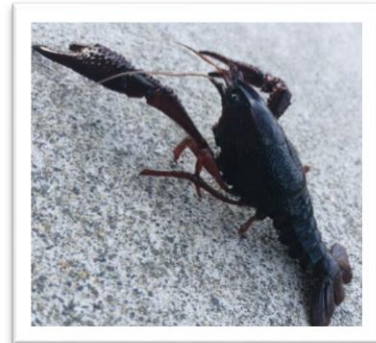
○アメリカザリガニ

・見つけやすい時期

7月～11月

・見つけやすい環境

湿地、ため池、水田、公園の池など



※大きな池や川よりも、小さな水路や小川、小さな池などに生息しています。  
流れが緩やかな場所を好み、植物（アシ、ヨシ）の際や岩などの隙間などに身を潜めています。

・特徴（大きさ、見た目）

からだの色は暗い赤色。はさみには赤色のいぼがある。おとなになると、頭から尾まで最大で15cmほどの大きさとなります。



**コラム**

Q. なぜ「水辺のいきもの SOS マップ」を作ろうとしているのにアメリカザリガニを調べるの？

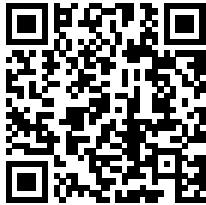
A. アメリカザリガニは、もともと住んでいるいきものを食べたり、エサを奪ってしまいます。そのため、1度でもアメリカザリガニが水辺に入ってしまうと、もともと住んでいたいきものが傷ついたり、水辺の昆虫や水草などいきもの数が少なくなってしまうます。

水辺のいきものにとって、アメリカザリガニは仲間を傷つけたり、エサをうばったりする悪いよそ者なのです。

みんなで身近な水辺にアメリカザリガニがいるかいないかを調べて、長崎県の水辺のいきもの SOS マップをみんなで作りましょう！

## 調査をする前の準備

○いきものログのホームページ (<https://ikilog.biodic.go.jp/>) でユーザ登録をしましょう。



登録はコチラから  
(登録画面にとびます。)

○いきものログにログインして、ながさきいきもの調査隊に参加しましょう。

### 1. パソコンから参加

トップページ→「調査に参加する」→「ながさきいきもの調査」を選んで、「参加する」のボタンをクリックしましょう。

### 2. スマートフォンアプリから参加

アプリ起動→「調査に参加する」→「ながさきいきもの調査」を選んで、「参加する」のボタンをクリックしましょう。

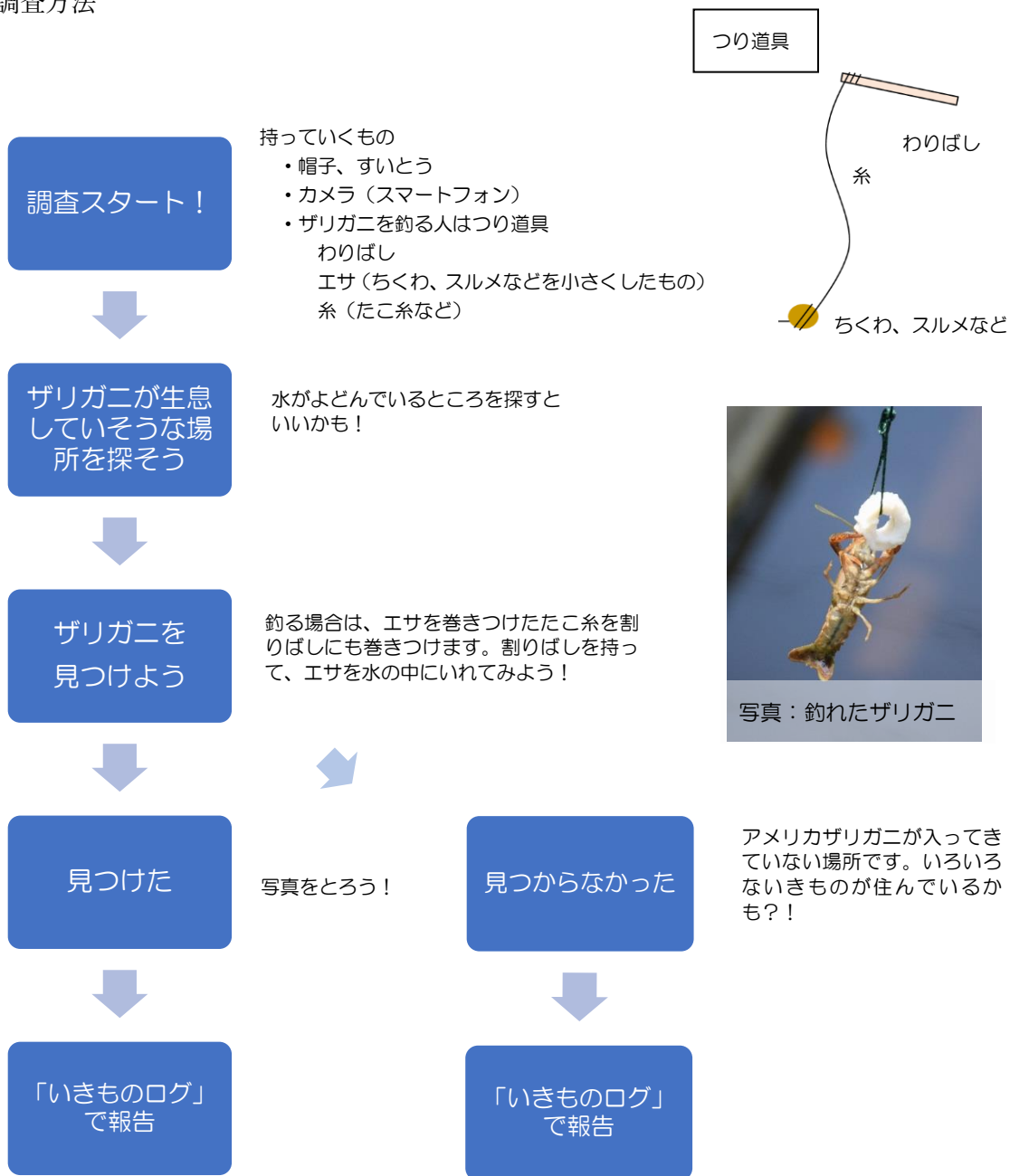
## 調査に行こう！

○きをつけること

次の約束を守って、ながさきいきもの調査に参加しましょう。

- ・出かけるときは、帽子、運動靴を着用しましょう。
- ・こまめな水分補給をしましょう。
- ・おとなやお友達と一緒に出かけ、ひとりでは出かけないようにしましょう。
- ・見つけたいきものを他の場所へ動かさないようにしましょう。
- ・ハチ、ヘビ、毛虫などの危険ないきものには近づかないようにしましょう。
- ・立ち入り禁止の場所、流れが速い川、がけには近づかないようにしましょう。
- ・柵で囲まれたり、作物が育てられている土地には入らないようにしましょう。

○調査方法



アメリカザリガニがいる環境といない環境では何が違うのだろう?? 考えてみると面白いことがわかるかも! ?



## 自然環境課からのお願い

自然環境課から、地域の生物多様性（いきものつながり）を守るためのお願いです。  
釣れたアメリカザリガニは、もといた場所に戻すか（キャッチアンドリリース）、その場で殺処分してください。もし、家で飼う場合は、決して外に放したり、捨てたりせず、最後まで責任をもって飼ってください。

人がアメリカザリガニの住む場所を広げてしまうと、地域のいきものは大きな被害を受けてしまいます。

## 報告方法

### 1. パソコンから報告

いきものログ トップページ→「個別報告」→基本情報の入力

■ 個別報告する

基本情報を入力してください。 **必須** の項目は、必ず入力してください。

[? 使い方をみる](#)

基本情報

調査名 **必須**

写真を登録する

写真1に、付随するexif情報を「確認年月日」「確認場所」の設定に利用します。

ここに  
ドラッグ&ドロップする画像  
を追加することができます。

アメリカザリガニの写真を「ファイルを選択」または写真をドラッグ&ドロップして登録します  
※アメリカザリガニがいなかった場合は登録する必要はありません

または、ファイル  
を選択して追加。

動画URL

みつけた日をいれます

確認年月日 **必須** 2020 年 1 月 1 日

登録した写真にexif情報がある場合、自動的に「確認年月日」が地図上に反映されます。確認年月日がない場合、操作してください。

和名入力か学名入力どちらか必ず入力して下さい。 **必須**

和名

学名

和名（カタカナ）、学名（英字）に2文字以上入力すると生物名の候補リストが表示されます。報告したい生物種をリストからクリックしてください。

アメリカザリガニを選びます

大分類

中分類

確認数か出現ステータスどちらか必ず入力して下さい。 **必須**

「確認数」を選択し、数が正確にわからない場合は、「カウント補足」を選択して下さい。「出現ステータス」を選択した場合は、「確認数」は登録されません。

※「出現ステータス」とは、調査時に調査対象の生きものが確認されたかどうかを記録した出現ステータス「あり」：調査対象種の現存が確認された。  
出現ステータス「なし」：調査対象種の現存が確認されなかった。

アメリカザリガニがいた場合は、おおよその数を入れます

確認数

カウント補足

出現ステータス

アメリカザリガニがなかった場合は、「なし」を選びます

場所を指定する **必須**

生物を確認した場所を入力してください。登録した写真に位置情報がない場合や、修正したい場合に操作してください。  
※GPSで使用している測地系はWGS84ですが、日本の地図

「緯度経度・10進法」を選びます

①位置の指定方法を選択してください。

②報告したい場所を地図上でクリックしてください。または、プルダウンでの選択や、入力欄に入力して、検索範囲を指定してください。

行政区画 都道府県

市区町村

メッシュ

メッシュの種類

番号

緯度経度 10進法 緯度

経度

緯度経度 度分秒 緯度  度  分  秒

経度  度  分  秒

地図に表示



地図上で、見つけた場所をダブルクリックすると、緯度経度情報が自動で入ります

住所	<input type="text"/>
名称	<input type="text"/>
コメント	<input type="text"/>

ボタンをクリックしてください

入力内容を確認する      詳細情報を入力する

(出典 いきものログウェブサイト (環境省生物多様性センター))

URL <https://ikilog.biodic.go.jp/> )

※アプリでも簡単に報告できます



## コラム 「外来種」ってなんだろう？

みなさんは「外来種」という言葉を知っていますか？「外来種」とは、もともとその場所には住んでいなかったのに、人間の影響でその地域に住みついてしまったいきものことです。今回、調査するアメリカザリガニも「外来種」です。

Q. 外来種は自然の中にはだめなの？

A. もともと住んでいるいきものを食べたり、違う種類どうしの子ども（自然には存在しないいきもの）ができたりしてしまうので、よくありません。

Q. 少しだけならいいんじゃない？

A. 最初は少ししかいなかった外来種もたくさん増えてしまうことがあります。

Q. 増えると困るの？

A. もともと日本にいる種（在来種）のすみかを奪ったり、エサを奪ったりすることで、減ったり、生き方を変えてしまいます。在来種がいなくなってしまう場合もあります。



Q. 人間には影響ないんじゃない？

A. 人間にも害があります。農作物を荒らしたり、中には毒をもっている外来種もいて、人を刺したりすることがあります。



Q. 私たちができることはある？

A. 外来種被害予防三原則を守ることで、外来種による被害を予防することができます。



1. 入れない

もともと地域に住んでいなかった生きものを、むやみに持ち込まないようにしましょう。



2. 捨てない

外来種をすでに飼育・栽培している場合は、最後まで責任をもって管理しましょう。

3. 拡げない

すでに野外にいる外来種を他の地域に拡げないようにしましょう。

(参考 日本外来種対策ウェブサイト (環境省))

URL <https://www.env.go.jp/nature/intro/index.html> )